

九州歯科大学履修規程

平成18年4月1日 法人規程第46号

改正 平成19年6月20日 法人規程第14号
平成21年3月17日 法人規程第9号
平成22年2月8日 法人規程第17号

(目的)

第1条 この規程は、九州歯科大学学則（以下「学則」という。）第16条および第18条の規定に基づき、学生の授業科目の履修方法、試験および履修の認定について必要な事項を定め、もって適切な教育に資することを目的とする。

(履修届)

第2条 学生は、各年次または各セメスターの初めに、その年次またはセメスターにおける選択科目について、履修しようとする授業科目を、学務部教務企画班（以下「教務企画班」という。）に届け出なければならない。

2 前項の届出は、各セメスターの授業開始後2週間以内とする。

(出席要件および受験資格)

第3条 学生は、学則第16条の規定に基づく本規程の別表に定める講義時間数の3分の1を超えて欠席してはならない。

2 出席日数が前項に規定する日数に満たない場合、学生は、当該科目の定期試験の受験資格を喪失する。

3 講義および実習で総合評価する科目について実習を完了していない場合は、当該科目の定期試験の受験資格を喪失する。

(試験)

第4条 歯学科における試験は、定期試験、追試験、再試験、選択肢型共通試験、共用試験（CBTおよびOSCE）および卒業試験とする。

2 口腔保健学科における試験は、定期試験、追試験および再試験とする。

3 科目担当教員は、前項に定める試験とは別に随時試験を行うことができる。なお、随時試験の結果を当該セメスターの終わりに行う総合評価に反映させる場合は、その旨を授業要綱に定めるものとする。

(成績の評価)

第5条 定期試験、追試験および卒業試験（歯学科においては選択肢型共通試験を含む。）における成績の評価は、優（80～100点）、良（70～79点）、可（60～69点）および不可（59点以下）で表し、不可は不合格とする。

(定期試験)

第6条 定期試験は、セメスターの終わりに各授業科目について行う。

(追試験)

第7条 追試験は、真にやむを得ない事情により、定期試験、再試験、選択肢型共通試験または卒業試験を受験できなかった学生に対して行う。

2 当該学生は、速やかに受験できなかったことを教務企画班に連絡しなければならない。連絡がない場合、原則として追試験の受験資格を放棄したものとみなす。

3 追試験を希望する学生は、定期試験日以降1週間以内に、追試験受験願(様式第10号)および受験できなかった事情を証する書面を、教務企画班を通じて教務部会に提出しなければならない。

4 教務部会は、追試験受験願の内容を審査し、追試験の受験を認めるか審議する。

5 追試験の時期は、別に定める。

(再試験)

第8条 定期試験または追試験を受験し、不合格になった学生は、再試験を受験しなければならない。

2 再試験は、原則として1回行うこととし、実施時期は、別に定める。

3 再試験の成績評価は、60点を上限とする。

(選択肢型共通試験)

第9条 選択肢型共通試験は、2年次学期末に行う。

2 選択肢型共通試験の合否は、教務部会で審査し、教授会において決定する。

(共用試験)

第10条 共用試験の評価は、CBTおよびOSCEのそれぞれにおいて行う。

2 CBT本試験で正答率60%未満は、不合格とする。なお、当該学生は、再試験を受験しなければならない。

3 OSCEの再試験は、行わない。なお、不合格の評価を受けた学生は、当該ステーションにおいて補講を受け、再評価を受けなければならない。

4 共用試験の合否は、教務部会で審査し、教授会において決定する。

(卒業試験)

第11条 卒業試験は、学則第16条に定める教育課程を履修した学生に対して行う。

2 卒業試験の合否は、教務部会で審査し、教授会において決定する。

(実習)

第12条 実習に関しては、原則として欠席を認めない。ただし、真にやむを得ない事情により実習を欠席する場合、当該学生は速やかに担当教員に連絡しなければならない。

2 担当教員が欠席事由を認めた場合、当該学生は、補充実習によって欠席時間相当数を満たすことができるものとする。

3 担当教員は、欠席事由について疑義があるときは、教務部会に諮るものとする。

4 教務部会は前項の疑義について当該学生から事情を聴取することができる。

(臨床実習の評価)

第13条 臨床実習の評価項目およびその実習方法は、別に定める。

(不正行為)

第14条 試験に関して不正行為を行った学生は、当該授業科目の試験を無効とする。

(進級、仮進級および留年の決定)

第15条 当該学年において修得すべき全授業科目に合格した場合は進級とし、不合格の科目がある場合は教務部会で審査し、教授会において仮進級または留年を決定する。

ただし、次に該当する場合は留年とする。

(1) 進級または仮進級の要件を満たさない場合

(2) 第3条第2項または第3項に該当する場合

(3) 再試験における評価で、30点以下の科目がある場合

(4) 歯学科の1年次若しくは3年次または口腔保健学科の1年次において、必須科目の未修得単位数が10単位を超えた場合

なお、留年となる場合は、未修得となった科目を再履修しなければならない。

2 定期試験、追・再試験において一度認定された単位は、仮進級および留年にかかわらず認める。

3 仮進級または留年した学生は、当該学年において未修得科目の授業に出席し、試験を受けなければならない。また留年した学生は、既修得科目についても受講することが望ましい。

(歯学科における進級等要件)

第16条 1年次生から5年次生のそれぞれの進級要件または6年次生の卒業要件は、次のとおりとする。

(1) 1年次生

当該学年の必須科目の未修得単位数が10単位以内であれば、仮進級の対象とする。

(2) 2年次生

① 1年次および2年次で定められた単位数をすべて修得しなければならない。

② 選択肢型共通試験に合格しなければならない。

(3) 3年次生

当該学年の必須科目の未修得単位数が10単位以内であれば、仮進級の対象とする。

(4) 4年次生

① 3年次および4年次で定められた単位数をすべて修得しなければならない。

② 共用試験でCBTおよびOSCEに合格しなければならない。

(5) 5年次生および6年次生

① 5年次の前期 Semester で定められた単位数をすべて修得しなければ、臨床実習を受講できない。

②臨床実習は、5年次後期セメスターから6年次に至る期間を通して単位認定を行う。

③卒業認定を受けるためには、臨床実習評価に合格し、かつ卒業試験に合格しなければならない。

(口腔保健学科における進級等要件)

第17条 1年次生から3年次生のそれぞれの進級要件または4年次生の卒業要件は、次のとおりとする。

(1) 1年次生

当該学年の必須科目の未修得単位数が10単位以内であれば、仮進級の対象とする。

(2) 2年次生

1年次および2年次で定められた単位数をすべて修得しなければならない。

(3) 3年次生および4年次生

①3年次で定められた単位数をすべて修得しなければ、臨床実習を受講できない。

②臨床実習は、3年次から4年次に至る期間を通して単位認定を行う。

③卒業認定を受けるためには、臨床実習評価に合格し、卒業研究の単位を修得しなければならない。

(運営の細目)

第18条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

第3条 別表

1 歯学科

科 目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総時間数	備考
哲 学 I	30						30	
哲 学 II	30						30	
心 理 学 I	30						30	
心 理 学 II	30						30	
法 学 I	30						30	
法 学 II	30						30	
倫 理 学		30					30	
日 本 語 表 現 法		30					30	5科目のうち2科目選択
文 学 I		30					30	
文 学 II		30					30	
文 化 人 類 学		30					30	
美 学		30					30	
社 会 学		30					30	6科目のうち3科目選択
歴 史 学 I		30					30	
歴 史 学 II		30					30	
経 済 学		30					30	
政 治 学		30					30	
比 較 文 化 論		30					30	3か国語の中から1か国語を選択
ド イ ツ 語 I	30						30	
ド イ ツ 語 II	30						30	
ド イ ツ 語 III		30					30	
中 国 語 I	30						30	
中 国 語 II	30						30	
中 国 語 III		30					30	
韓 国 語 I	30						30	
韓 国 語 II	30						30	
韓 国 語 III		30					30	
英 語 I	30						30	
英 語 II	30						30	
英 語 III		30					30	
医 学 英 語 I			16				16	
医 学 英 語 II				30			30	
医 学 英 語 III					16		16	
医 学 英 語 IV					16		16	
医 療 情 報 学					16		16	
身 体 育 成 学	30						30	
生 涯 ス ポ ー ツ 学 I	30						30	
生 涯 ス ポ ー ツ 学 II	30						30	
ス ポ ー ツ タ イ ム		30					30	
数 学 I	30						30	
数 学 II	30						30	
確 率 ・ 統 計 I		30					30	
確 率 ・ 統 計 II		30					30	
物 理 学 I	30						30	
物 理 学 II	30						30	
同 実 験	30						30	
化 学 I	30						30	
化 学 II	30						30	
進 化 と 環 境	30						30	
自 然 科 学 ベ ー シ ッ ク コ ー ス 生 物 学	30						30	2科目のうち1科目選択
自 然 科 学 ベ ー シ ッ ク コ ー ス 物 理 学	30						30	

科 目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総時間数	備考
生命科学広領域A 動物生態学	30						30	2科目のうち1科目選択
生命科学広領域A 動物生理学	30						30	
生命科学広領域B 生命と化学	30						30	2科目のうち1科目選択
生命科学広領域B 生命と物理学	30						30	
細胞生物学I	30						30	
同実験	30						30	
細胞生物学II	30						30	
行動科学	30						30	
医療コミュニケーションI		16					16	
医療コミュニケーションII			30				30	
医療コミュニケーションIII				22			22	
患者学		60					60	
医療行動学			20				20	
情報処理	30						30	
一般基礎医学I	60						60	
一般基礎医学II		30					30	
一般基礎医学III		30					30	
一般基礎医学IV		30					30	
一般基礎医学V		30					30	
歯科基礎医学I		30					30	
歯科基礎医学II		30					30	
歯科基礎医学III		30					30	
生命科学実習I		120					120	
生命科学実習II		44					44	
生命科学実習III		32					32	
生命科学実習III-2		48					48	
生命科学実習IV		48					48	
最新生命科学		30					30	
感染と免疫I			30				30	
感染と免疫II			30				30	
感染と免疫III			30				30	
感染と免疫IV			30				30	
薬理学・歯科薬理学I			30				30	
薬理学・歯科薬理学II				30			30	
同実習				42			42	
薬理学・歯科薬理学III				16			16	
病理学			60				60	
同実習			24				24	
口腔病理学				60			60	
同実習				32			32	
口腔外科学I				60			60	
口腔外科学II				60			60	
同実習				24			24	
栄養と食生活			30				30	
環境医学			22				22	
同実習			8				8	
口腔健康学				30			30	
同実習				30			30	
歯科矯正学I				30			30	
歯科矯正学II				30			30	
同実習				60			60	
小児歯科学I				30			30	
小児歯科学II				30			30	
同実習				30			30	

科 目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総時間数	備考
生体材料科学総論			30				30	
齶蝕歯髄疾患治療学			30				30	
同実習			42				42	
口腔機能修復治療学			62				62	
同実習			36				36	
臨床咬合学			30				30	
同実習			32				32	
部分欠損補綴治療学			30				30	
同実習			45				45	
口腔機能再建治療学			70				70	
同実習			90				90	
全部欠損補綴治療学				30			30	
同実習				48			48	
歯周病学			60				60	
同実習			60				60	
歯科放射線学(基礎)				30			30	
歯科放射線学(臨床)				30			30	
同実習				24			24	
歯科麻酔学Ⅰ				30			30	
歯科麻酔学Ⅱ				30			30	
同実習				20			20	
歯科麻酔学Ⅲ					12		12	
高齢者歯科学				20			20	
同実習					12		12	
内科学Ⅰ				30			30	
内科学Ⅱ				30			30	
内科学Ⅲ					30		30	
外科学Ⅰ				30			30	
外科学Ⅱ					30		30	
耳鼻科					30		30	
眼科学					16		16	
小児科学					16		16	
皮膚科学					16		16	
リハビリテーション学					16		16	
精神医学					20		20	
研究室配属					60		60	
歯学概論Ⅰ	30						30	
歯学概論Ⅱ	30						30	
登院前総合実習					30		30	
歯科医師入門学			30				30	
ヒューマンリレーションズ*	20						20	
社会系医・歯学Ⅰ			30				30	
歯科管理学				30			30	
法医歯科学				16			16	
医療心理学					16		16	
医の倫理					16		16	
医事法制学					30		30	
診療システム(P O S)					30		30	
臨床実習					392	1,120	1,512	
合計時間	1,130	998	1,037	1,044	820	1,120	6,149	

2 口腔保健学科

科 目	1年	2年	3年	4年	総時間数	備考
自然科学ベーシックコース 生 物 学	30				30	
化 学	30				30	
統 計 学 入 門	30				30	
情 報 処 理	30				30	
心 理 学	30				30	
法 学	30				30	
倫 理 学	30				30	
日 本 語 表 現 法	30				30	
生 涯 ス ポ ー ツ	40				40	
英 語	30				30	
医 学 英 語	30				30	
自然科学ベーシックコース 物 理 学	30				30	3科目以上選択 (ただし外国語を 選択する 場合は4 科目以上 選択)
動 物 生 態 学	30				30	
文 学 I	30				30	
文 化 人 類 学	30				30	
美 学	30				30	
経 済 学	30				30	
歴 史 学 I	30				30	
社 会 学	30				30	
政 治 学	30				30	
比 較 文 化 論	30				30	
ド イ ツ 語 I	30				30	
中 国 語 I	30				30	
韓 国 語 I	30				30	
行 動 科 学	30				30	
基礎生命科学I	30				30	
基礎生命科学II	30				30	
基礎生命科学III	30				30	
基礎生命科学実習	45				45	
基礎摂食嚥下学I	30				30	
基礎摂食嚥下学II	30				30	
基礎摂食嚥下学III	30				30	
基礎嚥下学実習		45			45	
疾病とその病態		30			30	
感染症学・ 口腔感染症学	30				30	
薬理学・口腔薬理学		30			30	
口腔健康増進学	30	60			90	
医療健康統計学		15			15	
社会環境医学		30			30	
医療健康政策学		30			30	
社会福祉概論	30				30	
口腔保健学概論	30				30	
歯科臨床概論	30				30	
口腔保健学総合演習				30	30	
口腔治療リハビリテーション 系 歯 科 医 学 I		60			60	
口腔治療リハビリテーション 系 歯 科 医 学 II		30			30	
口腔成長発育系 歯 科 医 学		60			60	
外科系 歯 科 医 学		30			30	

科 目	1年	2年	3年	4年	総時間数	備考
全身関連治療系 歯科医学系		30			30	
臨床歯科医学系 総合演習			45		45	
口腔衛生管理学		15			15	
う蝕予防処置演習		80			80	
歯周疾患予防処置 演習		80			80	
口腔保健論		60			60	
口腔保健演習			45		45	
歯科保健医療支援論		30			30	
歯科医療補助論		30			30	
歯科保健医療概論			30		30	
歯科保健医療 補助演習		45			45	
歯科保健医療 連携演習		45			45	
歯科放射線学		30			30	
臨床検査学		15			15	
歯科材料学		15			15	
口腔保健教育原論		30			30	
発達口腔保健 教育原論		30			30	
口腔機能論 リハビリテーション論		30			30	
口腔保健支援演習		40			40	
摂食嚥下 リハビリテーション演習			40		40	
栄養学	30				30	
ライフステージ 歯科栄養学		30			30	
ライフステージ 歯科栄養学演習			45		45	
基本臨床実習			214		214	
学外臨床実習 (高齢者施設)			24		24	
学外臨床実習 (幼・養護学校)			32		32	
応用臨床実習			328		328	
学外臨床実習 (リハビリテーション施設)			32		32	
発展臨床実習				238	238	
学外臨床実習 (障・老施設)				32	32	
歯科先進医療技術			15		15	
生活習慣病論			15		15	
救急救命学			15		15	
総合医科学			30		30	
チーム口腔保健医療			15		15	
食と健康管理	40				40	
食べ物と健康Ⅰ		30			30	
食べ物と健康Ⅱ		30			30	
栄養と食生活演習	40				40	

科 目	1 年	2 年	3 年	4 年	総時間数	備考
摂食嚥下支援系						いずれかの系を選択する
(訪問介護歯科学)			15		15	
(医療コミュニケーション学)			15		15	
(基礎介護学)			15		15	
(基礎看護学)			15		15	
(リハビリテーション医学)			15		15	
(臨床栄養学)			15		15	
先進歯科治療系						
(再生歯科医学)			30		30	
(歯科インプラント学)			30		30	
8 口腔機能育成学)			30		30	
卒業研究				320	320	
合 計 時 間	1,335	1,115	1,105	620	3,755	